

多文化共生の取組

多言語の取組

- 広報紙はアプリを使って
10言語に (1面をみてね)



- ハザードマップは6言語で
区HPに掲載



- 子育てイベント

いろんなことばで絵本の読み聞かせをしています。
読んでるのは大阪わかば高校の学生です。



やさしい日本語の取組

- やさしい日本語とは？

外国人の方だけでなく高齢者や障がいのある人などにも、
言葉や表現を言いかえてわかりやすく伝えようとするものです。
「やさしい日本語」に正解はありません。
相手にあわせて、やさしい気持ちで使ってみてくださいね。



やさしい日本語ポイント

- ① ゆっくり話す
- ② 短く切って話す
- ③ 簡単な言葉に言い換える
- ④ カタカナ外来語はできるだけ使わない
- ⑤ 具体的に伝える
- ⑥ 方言、大阪弁をできるだけ使わない

直ちに避難
してください

早く逃げて
ください

- ◆ やさしい日本語の輪を広げる活動をしています



学生の方へのワークショップ



地域の方へのワークショップ

イベントや
ワークショップで
やさしい日本語を
伝えています。

- ◆ やさしいNEWSを発行しています



ごみ・防災・就学・自転車ルールなど
いろいろなお知らせを
「やさしい日本語」で作っています。



区役所1階で取れます。
HPからダウンロードできます。

やさしい日本語協力店を
知っていますか？

区内のお店や病院などで見かけるステッカーは、外国人の方と「やさしい日本語」
をつかってお話しします、お話ししてくださいというしるしです。
令和6年12月現在の登録数162店舗



企業・NPO等との連携

- NPO法人IKUNO・多文化ふらっと

多文化共生の拠点いくのパークで、トップランナー
として学習支援事業などさまざまな多文化共生事
業を企画し、広く展開しています。

6月から多言語相談窓口をスタートし、外国人住民
の方からのさまざまな相談にも応じています。
また区役所で使用するお知らせなどの翻訳もご協
力いただいています。
(包括連携協定による協力)



- ハウディ日本語学校大阪校

外国につながる子どもたちのために、日
本語学校の先生や留学生が日本語や学校の
勉強を教えたり、外国人の子どもたちに
とって理解しやすい方法を学校の先生に
アドバイスしていただいています。
(包括連携協定による協力)



- 日生日本語学園

区役所で実施しているイベン
トに学生たちが参加したり、外
国語の翻訳などを手伝って
いただいています。また地域で
実施している月1回のサロン
に学生たちが参加し、地域
の方と一緒に楽しんでいます。
(包括連携協定による協力)



- 株式会社YOLO JAPAN

26万人の外国人が登録して
いるネットワークを活かして
情報発信や取材に協力して
いただいています。
1面・8面作成協力
(包括連携協定による協力)

